

訪問歯科診療の全体像をつかむための講習会

施設連携導入セミナー

何故、訪問歯科診療において介護施設と連携する必要があるのか

訪問歯科診療は『施設』と『在宅』があり、それぞれの特色があります。その利点、欠点とは？

『在宅』

- 利点**
- ① 点数が非常に高い
 - ② 令和6年度診療報酬改定で、歯科訪問診療料1の時間縛りがなくなり、時間の管理が易くなった
 - ③ 国が在宅への訪問歯科診療を積極的に進めているので、今後も患者さんの数が増加する可能性が高い

- 欠点**
- ① 在宅は患者さんの確保が非常に難しい
 - ② 介護保険を理解する必要がある
 - ③ 骨折等のリスクがあり、骨折するとその時点で入院となり、入院から在宅に戻ってくる可能性が非常に低く、訪問歯科診療が長続きしない
 - ④ ケアマネージャーさんとの関係性が訪問歯科診療の成否を決めることが多い
 - ⑤ 病気や通院で急にキャンセルになることがあり、日時の管理が非常に難しい

『介護施設』

- 利点**
- ① 常に一定の患者さんの確保が保証されている
 - ② 患者さんが安定しているので診療報酬が安定する
 - ③ 訪問歯科診療の予定が組みやすい
 - ④ 急なキャンセルがあっても、施設内のほかの患者さんを診療することができるので安定している
 - ⑤ 一人の利用者さんの診療報酬が2000点から3000点で安定している

- 欠点**
- ① 大都市周辺では業者が介入していることが多く、介護施設と連携することがかなり難しい
 - ② 介護施設のトップと連携を緊密にしないと信頼関係が構築しにくい（※トップの人間性がいいかどうかでその後の診療のやりやすさが変わる）
 - ③ 利用者さんの一部負担金の徴収等を介護施設さんがやっていたらどうかで事務的な煩雑さが変わる

以上のことから、訪問歯科診療を成功させ、収入を安定させるためには、
介護保険施設を1施設確保することが非常に重要となります。

どのようにして介護保険施設と連携をするのかを詳細にお伝えします。是非ご受講ください!!

2026年
開催日 3.1 sun · 6.28 sun · 9.13 sun · 12.20 sun

開催地 3/1・9/13 東京（アーバンネット神田カンファレンス）
6/28・12/20 Web

開催時間 10:30～16:30

申込方法 右記または当会 HPより申込みください ...▶

定員 40名 ※開催1週間前または定員になり次第受付終了

受講料 日本摂食支援協会 会員 16,500円
(税込) 日本摂食支援協会 会員（再受講） 11,000円
一般 歯科医師 33,000円
※勤務医院が会員であれば会員価格で受講可



主な講演内容

1. 実際に患者様はどこにいて、どのような状態なのか
2. 連携する介護施設の選定
3. 介護施設へのプレゼン
4. 協力歯科医院になった後に行うべきこと
5. WithYouを使用した介護施設への協力内容
6. どのような治療があるのか
7. 義歯治療
8. 点数算定の具体的内容と収益性について
9. どのようにして老健と連携したか

介護施設と連携を行うことは訪問歯科診療の
成功のためにはどうしても必要になります。

外来の患者が在宅へ移行する流れが加速する転換点がすぐそこに迫っています。

一般社団法人 日本摂食支援協会

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-25-6 ニューライトビル 204

Tel 03-3868-0125 fax 03-6831-2773 <http://www.seshokushienn.com/>

※災害や講師急病等やむを得ない事情で中止となった場合、参加費の全額返還、もしくは次回開催に振替させていただきます。但し中止によって生じた旅費、宿泊費や届出の遅れによる逸失利益など、参加者各位の損害については補償できません。ご同意の上お申込みください。

